

《令和3年度 富士宮市立稲子小学校グランドデザイン》

【静岡県の基本指針】

「有徳の人」の育成

【富士宮市の目指す子ども像】

富士山を心に、夢をもって
生きる子供

- ・確かな学力が育つ授業
- ・徳のある人間性とたくましい身体
- ・学校の安全・安心
- ・学校・家庭・地域との連携・協力

学校教育目標

『ゆめをもって生き生きと学ぶ子』

学校経営目標

「小規模校の良さを生かし
仲間と地域と共に
学び合う学校づくり」

校訓

智真(知恵を磨け、真の理を知れ)
仁善(物を愛せよ、善を為せ)
勇美(元気に事をせよ)

願う児童像

- ・自己肯定感が高く、他者と積極的に関わり、学び、伝え合える子
- ・目標を持って、誠実に、粘り強く挑戦する子
- ・明るく元気に活動したり、きちんとあいさつしたりできる子

芝中校区9年間でつきたい資質・能力

「自ら学ぼうとする力」
「挑戦し続ける力」

「コミュニケーション力」
「ICTを活用した学習活動の充実」

Plan

【重点目標】

知識・技能 基礎・基本の学力と学年の発達に応じた語彙を習得する力
思考力・判断力・表現力等 学び合いを生かし、他にわかりやすく伝える力
学びに向かう力・人間性等 互いを尊重した言葉遣いや人間関係を身に付ける力

Action

- ①改善策の具体的検討・職員会議等
- ②即時対応、即実践
- ③保護者・児童・地域の声に誠実対応
- ④学校評価・学校評議員会・P T A 理事会の活用
- ⑤持続可能な社会の担い手を育む教育のためのSDGsへの取組



「個別最適な学び」と「協働的な学び」

「い」 つでもつかえる力をつけよう(知・技)

- 基礎・基本の学力の定着を学校・家庭で連携
- 学習のスキルの定着
- 成長にプラスとなる生活習慣
 - ・不得意を伸ばす意識、家庭学習での復習
 - ・Chromebookを活用した学習(個に応じて)
 - ・「早寝・早起き・朝ごはん」の徹底、歯の健康

「な」かまとまなぼう つたえあおう(思・判・表)

- 子供同士で学び合う複式学級の授業
- わかりやすく伝える力、表現する力の育成
- 自分で考える力、思考力の育成
 - ・話し合いの場づくり、話し言葉の掲示
 - ・学び合う時間の確保(ICT活用、ピブリオバトル)
 - ・自分の思いを表出する活動の充実(外国語等)

「こ」とばと人をたいせつにしよう(学び・人間性)

- 縦割り活動を生かした人間関係作り
- 交流活動を生かした多様性の獲得
- 道徳教育を通して互いを尊重する心を育成
- 主体的に学ぶ力の育成と自己実現の達成
 - ・行事、委員会、ゆうゆうタイムなどの充実
 - ・交流会での意欲的な活動とホスト役の経験
 - ・道徳授業内での積極的な関わり合い
 - ・キャリア・パスポートを有効に活用

Do

自己肯定感を高める

Check

- ①学校評価(年2回)
- ②学校評議員会・P T A 理事会で成果と課題の共有・協議
- ③行事毎の成果と課題の分析
- ④調査・テスト、授業等での見取
- ⑤日常的な学習評価、生活評価
- ⑥安全点検(月1回)

「芝川を愛し、貢献する児童・生徒」の育成

家庭・地域・静岡大学との連携・協働・支援[社会に開かれた教育課程]

【家庭・地域との連携】

- ①情報の送受信
 - ・地域・保護者との行事の合同実行委員会
 - ・学校だより等、学校HP、報道提供
- ②地域行事への参加(コロナ禍でもできる範囲で)
 - ・稲子梅祭り、敬老会、三代目グラウンドゴルフ大会
- ③フェスタ稲子の充実(富士山学習PART IIへつなげて)
- ④稲子の自然を生かした活動
- ⑤感染症予防・防災・安全教育
 - ・コロナ対応、「危機対応マニュアル」の徹底
 - ・命を守る教育の推進、地域防災訓練への参加

【小中大連携の推進】

- ①芝川中学校区4校の小中連携(5部会)
 - ・「学校いじめ防止基本方針」の共通項目化
 - ・ノーメディアデー、家庭読書の日の共有化
- ②富士宮市小規模連携事業
 - ・芝川中学校区小学校(芝富小・内房小)との交流教育(ICT授業)、芝川中学校の授業参観・体験
 - ・北部校との交流教育
- ③静岡大学農学部との協働・交流
 - ・常時の訪問、稲子カレンダー、運動会
 - ・フェスタ稲子、ICT関連の授業等での連携